



外国出張報告書

平成 27 年 2 月 17 日

1. 出張国名 ガーナ
2. 出張月 平成 27 年 1 月～2 月
3. 出張目的 実証調査対象村の稲作に関するベースライン調査：B

4. 成果の概要

稲作普及促進プロジェクト（補助金）の実証調査対象村（Nwogu, Mbanayili, Kpilo）において稲作農家を対象に、ベースライン調査の一環としての農家生産調査に着手した。前回実施したセンサス調査により、対象 3 村には約 350 の農家世帯（コンパウンド）が存在し、そのうち約 170 世帯が稲作を 1 エーカー以上経営していることを確認した。

今回着手した農家生産調査では、その稲作世帯を対象に、コメ、トウモロコシ、トウガラシの主要 3 作物について、作付け時期、作業体系、労働・資材投入、収穫量、販売時期・価格、稲作圃場の水利条件などを、調査する。今回の出張中に、事前に用意した調査票を試用・修正し、調査票の記入方法について調査助手に説明・指導した。